

館林市パブリックコメント募集結果報告書

募集案件		館林市生活排水処理基本計画中間見直し（案）
募集期間		令和4年12月1日（木曜日）～ 令和4年12月21日（水曜日）
募集結果	提出者数	2人
	意見数	4件
	提出方法内訳	郵送 件・FAX 件・メール 1件・直接 1件
市の対応状況		①反映させた意見数： 0件 ②反映させられなかった意見数： 4件
意見等の概要と市の考え方		
整理番号	意見等の概要	市の考え方
1	市民の取り組みで生活排水の汚濁を低下させる対策も不可欠であり、洗剤を例にとれば、粉せっけんは合成洗剤より環境負荷が少ないとされるので利点をわかりやすく発信し、市民の理解を促し、協力を得て水質改善の一助としてはどうか。	洗剤の適量使用につきましては本計画中間見直し（案）の27ページに記載しておりますが、特定の種類・成分の洗剤の利用促進につきましては今後の水質浄化対策事業の参考にさせていただきます。
2	生活排水処理率の向上を主眼に記載されており、計画遅延の原因として「公共下水道施設の老朽化対策費の増大」とあるが、具体的に発生している対策費用を開示願います。利用者1人当たりや類似規模の自治体、国や県が開示している平均値や目標値などもあればお願いします。	公共下水道の費用に関する情報につきましては館林市公共施設等総合管理計画に記載されており、市ホームページにて情報公開しております。 なお、利用者1人当たりや類似規模の自治体、国や県が開示している平均値や目標値につきましてはパブリックコメントの対象ではございませんので回答を控えさせていただきます。
3	最終的なゴールを市内の湖沼、川などの	今後の水質浄化対策事業の参考にさせ

	<p>汚濁低減を目標にしているようですが、ターゲットとなる湖沼、川、市が管理している浄化施設の前後に無人の水質センサーを設置し、収集したデータをWEBAPI等で開示する仕組みを導入してください。同時に気温や降水量、下水道を利用している人数などパラメーターを開示すれば汚濁の原因を定量的に算出することが容易となり、市民や学術利用からの問題解決を期待できます。</p>	<p>ていただきます。 なお、河川管理者である群馬県に情報共有いたします。</p>
4	<p>排水に多く含み、肥料の3要素の1つのリンを回収する実証実験を行ってはどうでしょうか。他自治体などの取り組みとして多く見られることや、環境省が助成事業化していますので本市でも実施願います。</p>	<p>ご提言いただいた内容はパブリックコメントの対象ではございませんので回答を控えさせていただきます。</p>

素案修正概要

変 更 前	変 更 後	変 更 理 由

問い合わせ：地球環境課

電 話 番 号 0 2 7 6 - 4 7 - 5 1 2 5 (ダイヤルイン)

F A X 番 号 0 2 7 6 - 7 2 - 3 2 9 7

E - m a i l kankyo@city.tatebayashi.gunma.jp